

1. これまでの実施概要

第1回 令和6年8月26日（月） 09:50～11:55		第4回 令和7年5月19日（月） 10:00～11:40		第5回 令和7年7月16日（水） 10:00～12:00		第6回 令和7年9月1日（月） 09:30～11:30		第7回 令和7年11月25日（火） 09:30～11:30		第8回 令和7年12月26日（金） 09:30～11:00
第2回 令和6年11月25日（月） 09:30～11:30		報告： ①今後の進め方について 議題： ①これからの公共施設が目指すビジョンについて ②エリア別の公共施設マネジメント方針について		埼玉県志木市立志木小学校 ・いろは遊学館 ・いろは遊学図書館視察		報告： ①今後の進め方について ②視察報告書について 議題： ①これからの公共施設が目指すビジョンについて ②エリア別の公共施設再編方針について ③学校施設の活用について		報告： ①職員検討会の結果について 議題： ①小金井市公共施設在り方・再編方針（素案）について		議題： ①小金井市公共施設在り方・再編方針（素案）について

2. これまでの検討経緯（各回の主な意見）

第1回～第2回	第3回～第6回	第7回	第8回
公共施設のこれからの在り方 【共通】 - 無人管理も見据え、エネルギー等の遠隔・自動管理、DXによる全体最適も検討できるとよい - 自由に使えるとしても、使われ方の想定を示すなど、ある程度の規律は必要 - 施設を転用できる視点も必要 - 多様な人が使うことも認識しておくべき - 複合化により創出される余剰公有地も資産として捉えるべき - 機能・サービスに応じた受益者負担もあってよいのではない 【学校施設】 - 地域が利用できる諸室や学童保育所の確保等が検討されており、今後は学校建替時に様々な施設との複合化は考えられるだろう - 優先度をつけて対応すべき学校施設は早急な対応が必要 - 学校施設の複合化の検討は、子どもが参加できるプロセスをとってほしい - R10年度まで児童・生徒数の増加が見込まれている中で、別施設との複合化は考えにくい。夜間の教室利用や音楽室等の開放、プールの共同利用などが考えられるとよい 【子育て支援施設】 - 教育相談、不登校児の学びの場はとても重要。フリースクールも含めて行政が支えていくべきことは議論を深めるべき 【図書館】 - 駅前などでの図書の受取ポストの設置や、受取ポストでの本の紹介・感想返信機能が導入できるとよい	これからの公共施設が目指すビジョン 【共通】 - ハコの作り方と使われ方、運営のあり方を区分したほうがよい - 宮地楽器ホール周辺のような空間がよい - 全体の最大公約数的視点と、施設ごとの具体性を両立した議論が必要 - サービス提供側のイメージもあるとよい - ビジョンの具体化方策を慎重に整理すべき - 学校が全ビジョンを包含するとは考えにくい 【交流・つながりの場】 - つながらない自由も重要 - 交流を促す工夫、つながりのメリットを示すことが必要 【目的によらない自由に利用できる場】 - フレキシブルの考え方を議論すべき - 学校や図書館は核となる機能が重要、その上で他の利用が許容されるとよい - サービスが類似する施設は一体的に運用されるべき 施設配置方針（エリアの捉え方） 【交流・創造の拠点】 - エリアでの公共施設再編と交流・創造拠点の役割の違いは丁寧に示すべき - 新庁舎・（仮称）新福祉社会館に関しては、不調となった現状も踏まえた表現とするべき、また新築・更新が基本に見える表現は避けるべき 【集約・複合化のイメージ】 - 集約・複合化の受入先として保健センターや本庁舎跡地なども考えるべき - 教室不足が課題の中で学校への集約を優先的に考えてよいか、また教職員にとってもよくならないと複合化の意義がない - 学校施設長寿化計画を踏まえ、条件が合えば複合化を検討していく方針を整理してほしい 【短期的な対応の視点】 - 予約や施設運用等、短期的に対応できることは進めてほしい - 廃止後解体前の活用も考えられるとよい 【新庁舎の活用】 - 検討を踏まえ、具体的な条件に基づき活用を検討したほうがよい 【公民の役割分担】 - 市が担うべきサービスに濃淡をつけて検討してはどうか - 今後の想定も踏まえ防災機能は強化・拡充が必要 【官民連携の推進】 - 市が担う市民サービスの範囲を示せるとよい - 事業性の検討も必要であり、計画通りの事業実施が行えない可能性も考慮するべき - 民施設の積極的な活用の視点もあるとよい - 地場の事業者が参加しやすい官民連携であるとよい	在り方・再編方針（素案） 【共通】 - ビジョンをどのように実践していくかが重要 - 現状・課題からのビジョンの流れが分かりにくい - 課題認識をもう少し打ち出したほうがよい、市民ワークショップや検討委員会で出された課題も示されるとよい - 将来人口推計、児童数・生徒数等のデータは最新にするべき 【これからの公共施設が目指すビジョン】 - イメージに関してはイラストが入るとよい - 学校の複合化につながるイメージの記載があるとよい - 学校を特出しするのであればビジョンでも触れるべき 【エリア別の再編の基本構成】 - 各エリアにおいてどのように必要な機能を確保するか整理が必要 - 新庁舎・（仮称）新福祉社会館はサービス提供でなく中枢機能を担うのではない - 新庁舎・（仮称）新福祉社会館の今後の方向性が変更となった場合、内容を調整する必要があるのではない 【学校施設】 - コミュニティ・スクールによる地域とともにある学校づくりは既に行っていることが分かるようにしてほしい 「効果的・効率的な施設整備」の表現は工夫できるとよい - 全学校で複合化を行うのではなく、メニューの1つとして複合化があることが分かるように整理するべき - 文部科学省が示すオープン化のレベルまでとしてほしい - 学校にとってマイナスとなる方向で集約・複合化を考えているわけでないように整理するべき - 他の施設も併記し、その中で最大の割合を占める学校についてまずは問題提起するべきという流れはどうか - 教職員と一緒に在り方を考えていく視点もあるとよい 【検討の進め方】 - 市場動向を踏まえたコスト面での実現性の検討も行うべき - 実施スケジュールが示されるとよい - 官民連携や市民・関係者との連携は表現を具体化できるとよい	在り方・再編方針（素案） 【共通】 - 概要版を作成する際には、ビジョンを前面に出した整理をお願いしたい - 委員会としてのコメント・期待することなど追記してはどうか 【これからの公共施設が目指すビジョン】 〇〇の場といった整理に固執しなくてもよいのではない 【交流・創造の拠点】 - 新庁舎・（仮称）新福祉社会館について委員会としてどのように捉えたかは示した方がよい 【公共施設の再編の方向性】 - 世代間交流など、集約化・複合化の検討の観点とビジョンの表現が一致しきっていない点は違和感がある - 学校施設の抱える現在の問題については丁寧に触れるべき - 効果的・効率的な施設整備の表現は見直したほうがよい - 教職員への過度な負担とならないという表現について適切に趣旨が伝わるか検討したほうがよい 【検討の進め方】 - いつまでに行うかの記載がない、少なくともいつまでに計画の見直しを行うかは記載したほうがよい - 検討方法のステップについてフローのような表現で整理されるとよい - 民間活力の活用に今後力を入れてほしい